

毛利元清書状

製作年・時代

12月29日

解説

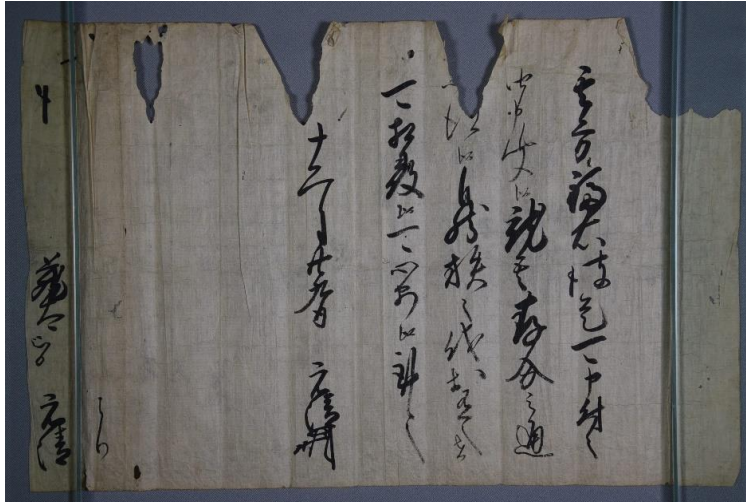
毛利元清が桂内蔵太夫に宛てた手紙。

元清は元忠が福原就次に対して色々申し上げたことを聞き、元忠の考えについては承知したと伝えている。

宛名の桂内蔵太夫は桂元澄の末子桂元忠で桂家の祖。『藩中略譜』には元忠が初め就秀と名乗り、元清に仕えたことが記載されている。

なお、山口県文書館が所蔵する長府桂家文書に本書状の写しがある。

画像



参考文献

『山口県史 史料編 中世3』(山口県、平成16年)

備考